



まさに「百花繚乱」 日々の努力が 花となり実を結ぶ

4月中に開催された「但馬春季大会」。真夏の様な猛暑が続くなか、各会場で選手達の白熱したプレーが繰り広げられました。1点、1ゴールをめざして粘り強く戦う選手と、拍手や声援で選手を後押しする応援団とが一体となって、「勝利」をめざした春季大会でした。会議のため残念ながら野球会場には足を運ぶことができませんでしたが、教頭先生と手分けをしながら各会場を回り、八鹿青溪っ子の活躍を見ることができ、大変誇らしく感じました。今後、夏の総体、吹奏楽コンクールと、3年生にとって「ラストスパート」「総仕上げ」の時期がやってきます。3年間の練習(努力)が花となり、勝利や達成感・感動となって実を結ぶことを願ってやみません。頑張れ、八鹿青溪っ子!

【野球】 ※関宮学園との合同チーム

八鹿青溪・関宮 5-6 豊岡北 特別延長の末、惜敗

【ソフトボール】 ※養父中との合同チーム **準優勝**

八鹿青溪・養父 13-8 日高東

※決勝戦：八鹿青溪・養父 7-8 豊岡北



【バスケットボール】

<男子> 惜敗

<女子> 惜敗

豊岡南 50-31 八鹿青溪 関宮学園 46-30 八鹿青溪

【ソフトテニス】

<男子> **団体戦 準優勝** 予選リーグA 1位通過

決勝トーナメント 八鹿青溪 2-1 日高東 八鹿青溪 2-0 養父

決勝戦 八鹿青溪 1-2 豊岡南

※個人戦 **第5位** 吾郷魅音・西村遥ペア**第5位** 小林朋弘・井上宗二郎ペア<女子> **団体戦 準優勝** 予選リーグA 2位通過

決勝トーナメント 八鹿青溪 2-1 浜坂 八鹿青溪 2-1 出石

決勝戦 八鹿青溪 1-2 豊岡南

【バレーボール】 **第3位**

八鹿青溪 2-0 生野 八鹿青溪 2-0 日高西

※準決勝 八鹿青溪 0-2 豊岡北



団体戦「優勝」の瞬間! ↓

【卓球男子】

<団体戦> **優勝** ☆初の団体優勝

八鹿青溪 3-1 大屋 八鹿青溪 3-0 但東

※決勝 八鹿青溪 3-2 豊岡南

<個人戦> **準優勝** 濱 克嘉**第3位** 加芝駿治、上川翔矢

子ども・先生・保護者・地域が輝く学校づくりを ともに進めませんか

第1回学校運営協議会（4月22日開催）で承認された「学校運営方針」および「学校教育目標」を、本校のHPで紹介しています。

①校区4小学校との小中一貫教育の推進、②校訓「貫徹・慎独・創造」に基づく教育実践を要とし、今年度は以下の3点を重点目標に掲げ、特色ある教育活動を進めてまいります。

(1) 学校・家庭・地域・関係機関の4者協働による学校運営

- 学校を拠点にした地域学校協働活動の充実
- 部活動の地域展開（地域移行）に向けた体制づくり
- 放課後や休日等の「子どもの居場所」づくり
- 不登校傾向にある生徒への組織的支援（絆づくり）
- YS 応援団（学校支援ボランティア）の募集と活用
- 「創造の日」「そうあんくんの日」の充実

※テーマ：「共創」「協働」「絆」



(2) YABUスクールチャレンジ（道徳教育の充実）

- 先進校視察、道徳の授業公開、講師招聘による研修
- 対話的な授業づくり、指導と評価の一体化
- 多様な価値・生き方を認め合える仲間づくり



(3) リーディング DX スクール事業を活用した情報活用能力の育成、授業改善

- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的推進
 - ・講師招聘による研修、先進校視察
 - ・公開授業（1月中旬頃の予定）
- タブレット端末の活用促進
 - ・学びのツールとしてのタブレット端末活用
 - ・デジタル活用の成果と課題分析、効果検証
 - ・業務改善・校務DXの推進
- 子ども達の「わかった」「楽しい」「○○したい」につながる魅力ある実践
 - ・自ら学ぶ態度育成のためのタブレット端末活用
- 養父市教育委員会、連携校との協働による広報活動



【指定校】2校
八鹿青溪中学校
伊佐小学校
【協力校】3校
高柳小・八鹿小
宿南小学校

＊GIGA端末に含まれている汎用的なソフトウェアとクラウド環境を十全に活用し、児童生徒の情報活用能力の育成を図りつつ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実や校務DXを行い、全国に好事例を展開するための事業

◆ 5月1日（木）3年体育：持久走

新体カテストの一環で行った持久走。女子は1000m、男子は1500m 走り、タイムを記録します。自主的にアップをする姿、自分のペースで走りきる姿は感動的でした。

しんどさと向き合い、最後まで走り抜く態度、挑戦心、仲間を応援する態度に拍手！

